

時事教養塾 中高生講座の御案内（2022年4月～6月）

中学生・高校生（2022年度）の保護者の皆様

平素より大変お世話になっております。時事教養塾の内野です。

3月無料講座には、大変多数の皆様のお申し込みをいただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、開講前に20名を超える皆様にお申し込みをいただいております（中途参加も可能です）。

このたび、4月～6月のオンライン講座を、中高生の皆様向けに、以下のように御用意させていただきましたので、御案内申し上げます。

- ・「ニュース解説講座」：週2回、週3回、週5回各コースで、日々のニュースを解説
- ・「ニュース発表講座」：時事問題をテーマに、自分の意見を発表して質疑（週1回）
- ・「エッセイ講座」：時事問題をテーマとしたエッセイ（小論文）作成指導（週1回）
- ・「洋書講読講座」：半年間で1冊の洋書の重要な部分を読み、全体の概要を理解（隔週）
- ・「西洋古典講座」：西洋の古典を読み、感想の発表、講師の解説（4月以降も無料・隔週）

いずれの講座でも、発表の場を設ける等、思考力や表現力を育てることを重視してまいります。詳細は各講座の御案内を御参照下さい。

毎回の授業を録画して、受講者の方は一定期間、いつでも視聴可能な形にさせていただきます。講座での授業時間に御都合のつかない皆様も、お申し込み可能です。また、どの講座の授業も、保護者の方が一緒に受講できますし、お子様の御都合がつかない日は、代理で保護者の方のみの受講も可能です。

ニュース解説、ニュース発表、エッセイ、洋書講読の各講座では、国内外の代表的なメディアが取り上げた主要ニュース5本を選び、用語や背景知識の解説、出所となる官公庁資料の紹介等を、毎日、「ニュース・ブリーフ」として、受講生・保護者の皆様に送信します。一般教養に関する講座として、西洋古典講座（今学期はダンテの『神曲』）と、洋書講読講座（今学期はマイケル・サンデルの著書）をご用意しております。

この機会に、時事教養塾の講座を御検討のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

時事教養塾 塾長 内野耕太郎

【1】 各オンライン講座の御案内

1) ニュース解説講座 (全学年対象)

毎回 30 分間、日々の主要ニュースを分かりやすく解説し、週 1 回発表をしてもらう講座です。定期的にニュースにふれる習慣、時事問題の基礎知識、そして、思考力・表現力を身につけることを目的としています。

各コース(週 2、3、5 回から選択)で、内外主要メディアが報じた各分野のニュースを、講師が分かりやすく解説します。ニュースの概要に加え、ニュースに出てくる言葉や制度、歴史・地理等の背景知識につき、官公庁資料等も利用しながら解説します。

・毎日、主要ニュースに関する解説 5 本を、「ニュース・ブリーフ」(ニュースの概要と解説情報源等のリンク付メール)として、受講生・保護者に送信します。オンライン授業では、ニュース・ブリーフに、政府資料などを追加した教材を利用して解説します。

・毎回、解説終了時に、どのニュースに興味を持ったか、どこに興味を感じたかを聞き、意見があれば短時間発表してもらいます。

・海外ニュース解説の際に、ニュース・ブリーフで取り上げた英文資料の英語についても、ふれていきます。米国・英国政府や EU、国連等の発表の英語原文に接して、生きた英語をリアルタイムで学ぶことができます。

・授業録画を 1 か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です(1 か月で消去)。

日々のニュースから時事問題について基礎知識を身に付け、思考力、表現力等を養う機会としていただくため、御検討いただければ幸いです。

(1) 受講期間と受講コース

1 か月単位で御希望の受講期間を選べますし、週何回受講するか(受講コース)も選べます。

① 以下の受講期間から、1~3 期間を選択可能です。

・ A 期間 : 4 月 4 日 (月) ~ 4 月 29 日 (金)

・ B 期間 : 5 月 2 日 (月) ~ 5 月 27 日 (金)

・ C 期間 : 5 月 30 日 (月) ~ 6 月 24 日 (金)

② 受講コース : 以下より選択可能です。

・ 週 2 回コース (曜日は月~金から選択) 21:15~21:45

・ 週 3 回コース (曜日は月~金から選択) 21:15~21:45

・ 週 5 回コース (曜日は月~金の毎日) 21:15~21:45

(2) 授業料

授業料は、受講期間と受講コースごとに、以下となります（各期間ごとの授業料はカッコ内）。

	1 期間	2 期間 (A, B, A, C, B, C)	3 期間 (A, B, C)
週 2 回コース	7,200 円	13,800 円 (6,900 円×2 期)	19,800 円 (6,600 円×3 期)
週 3 回コース	10,800 円	19,800 円 (9,900 円×2 期)	27,000 円 (9,000 円×3 期)
週 5 回コース	18,000 円	34,000 円 (17,000 円×2 期)	48,000 円 (16,000 円×3 期)

(3) 授業料振込日・振込先

お申し込みされた期間ごとに、各期間・コースごとの授業料（上記の表参照）を、以下の日までにお振込みをお願い致します。

- ・A 期間：4 月 8 日（金）まで
- ・B 期間：4 月 28 日（金）まで
- ・C 期間：5 月 31 日（火）まで

（例：週 3 回コースで 3 期間 (A, B, C) 受講の場合、毎月 9,000 円ずつを 4 月 8 日、4 月 28 日、5 月 31 日までにお振込み）

- ・振込先：城南信用金庫 渋谷支店 （普）331819 内野 耕太郎（ウチノ コウタロウ）

(4) 無料体験講座

・3 月 7 日～3 月 25 日に、無料講座に参加可能です（詳細は、以前お送りした御案内を御参照下さい。講座の内容は今回と同様です。ご不明の点はお気軽にお問い合わせ下さい）。

・4 月以降は、通常の授業に 1 回、無料体験講座として参加可能なので、お気軽に御相談ください（録画視聴のみでも可能です）。

※兄弟姉妹割引：受講者の兄弟姉妹の方が、他講座（小学生ニュース解説講座、ニュース発表講座、エッセイ講座、洋書講読講座）を受講される場合、ニュース解説講座の授業料を、半額にさせていただきます。御希望の際は、メールにて、お知らせください。

※御紹介割引：受講者の兄弟姉妹以外で、お知り合いの方、お友達の方を御紹介いただき、その方に有料講座にお申し込みいただいた場合、ニュース解説講座の受講料を半額にさせていただきます。御希望の際は、メールにて、お知らせください。

2) ニュース発表講座 (全学年対象)

日々のニュースで扱われる時事問題につき、受講者が自分の意見を考えて、他人に分かりやすく伝える力をつけるための講座です。

時事問題にもとづく課題を講師が解説し、次の週に、受講者がその時事問題に関する意見を発表します。発表後の質疑で、講師が質問をして、他の受講生の意見も聞いてみます。

毎週日曜夜、60分ずつの講座です。

※前学期講座での課題の例：各テーマにつき、論点や資料を事前に授業で提示、翌週発表)

- ・外国人の地方参政権について
- ・成人年齢の引き下げについて

学校での自由課題でのレポート作成や、高校・大学入試の小論文・面接の時事問題対策等、様々な場面で応用可能な知識・考え方が身につく、発表をする力も養えます。

・毎週日曜、スカイプのオンライン授業で行います。時事問題(課題)解説には、官公庁ウェブサイト等の資料や、メディア報道の引用等も利用します。

・毎日、主要ニュースに関する解説5本を、「ニュース・ブリーフ」(ニュースの概要と解説、情報源等のリンク付メール)として、受講生・保護者に送信します。

(1) 受講期間・時間帯

- ・4月10日(日)～6月26日(日) 毎週日曜日 20:10～21:10

受講者が増えてきたため、授業時間を45分から60分に延長、時間帯を10分ずらしました。応募状況によっては、19:00～20:00にもう一コマ同内容の講座で、追加募集をします。

授業録画を1か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です(1か月で消去)。

(2) 授業料：29,000円(12回分)、4月8日(金)までに振込をお願いします。

- ・振込先：城南信用金庫 渋谷支店 (普) 331819 内野 耕太郎(ウチノ コウタロウ)
- (途中入会の授業料は3,000円×受講回数で、原則として受講開始までのお振り込み)

(3) 無料体験講座

- ・3月6日～3月27日に、無料講座に参加可能です(詳細は、以前お送りした御案内を御参照下さい。講座の内容は今回と同様です。ご不明の点はお気軽にお問い合わせ下さい)。
- ・4月以降は、通常の授業に1回、無料体験講座として参加可能なので、お気軽に御相談ください(録画視聴も可能です)。

3) エッセイ講座 (高校生・中学3年生対象)

受講生の興味・必要に応じて、講師がアドバイスのうえ、時事問題や社会問題のテーマを指定、エッセイ (小論文) を作成し、口頭でプレゼンできるように指導を行う講座です。

1~3人の少人数指導で実施します (通常は個人指導です)。

形式としては、① 毎日、主要ニュースの解説 (ニュース・ブリーフ) をメールで配信、② 毎月3回、1回2時間、受講生・講師が話し合っただめたテーマでプレゼンとエッセイ作成を行い、内容を添削等で指導、という形になります。

授業はオンラインで行います。設定されたテーマにつき、口頭でプレゼンを行い、指導をした後に、エッセイの作成・添削を行います (エッセイ指導が主となります)。エッセイの作成は、受講生の希望により、授業中に作成するか、あらかじめ課題として作成します。添削指導は、当該問題の理解度、文章の構成力、説得力、日本語としての表現の正確さ、分かりやすさ等の視点から行います。時事問題の資料の調査方法等も指導いたします。

将来のあらゆる場面での思考力、分析力、表現力を育てる手段として、また、大学受験等の小論文・面接対策として、是非ご活用ください。

(1) 受講期間・時間帯

4月4日 (月) ~6月26日 (日) の以下時間帯から御希望の曜日・時間帯で毎月3回 (お申し込み時に御希望によって日程を決定)

・月曜~金曜 17:00~19:00

・土曜①14:30~16:30、②17:00~19:00、③20:00~22:00

・日曜 14:30~16:30

(2) 授業料 : 毎月30,000円 (各月3回の授業分)、4~6月で総額90,000円

毎月30,000円ずつを4月8日 (金)、4月28日 (木)、5月31日 (火) までにお振込みをお願い致します。

・振込先 : 城南信用金庫 渋谷支店 (普) 331819 内野 耕太郎 (ウチノ コウタロウ)

(3) 無料体験講座 (オンライン講座)

・3月6日~3月27日に、無料講座に参加可能です (詳細は、以前お送りした御案内を御参照下さい。講座の内容は今回と同様です。ご不明の点はお気軽にお問い合わせ下さい)。

・4月以降は、原則として、上記御希望の時間帯で御相談下さい。

4) 洋書講読講座（書籍購入代以外は無料、高校生・新中学3年生対象）

半年間で洋書を一冊、重要な部分を読んで、全体の概要を理解する講座です。

（3月の無料体験講座で導入部分を読みますが、4月以降からの参加も可能です）

内容は、①以下の課題図書の指定部分を受講生が事前に読み、②レクチャー方式の授業で内容を理解したうえで、③受講生が感想を自由に発表する、という形となります。

（全員で読むのは重要な部分のみですが、自発的に全部読む形での参加もできます）

※課題図書：

・ Michael J. Sandel “The Tyranny of Merit: What’s Become of the Common Good?” (2020)

（ハードカバー、ペーパーバック、Kindle、いずれも可）

（翻訳：マイケル・サンデル『実力も運のうち 能力主義は正義か?』鬼澤忍訳、早川書房 2021年）

著者のマイケル・サンデル氏は世界的に著名な政治哲学者で、ハーヴァード大学教授です。日本では、『これからの「正義」の話をしよう』などの著書や、NHK教育テレビ（現NHK Eテレ）番組「ハーバード白熱教室」等でも知られています。

上記著書は、本来は機会の平等を保障するための「能力主義」が、かえって社会の分断を招いているのではないかという問題意識から、能力主義という考え方の歴史と、欧米の能力主義の実態や弊害を広範に論じ、改革の方向性の提言も行っています。

本書の英文は比較的平易で、英文法の学習がおおむね終わっていれば、辞書を引きながら、それほど苦勞せずに読めます。中高生に無理のないペースで、分かりやすく重要な部分をピックアップして読み進めて、内容の解説を行います。英文多読の機会となりますし、洋書や海外メディアの情報を、どんどん自分から読んでいく自信や意欲もつきます。著者の主張への賛否を考えて、自分の意見を発表する練習も行います。

(1) 受講期間・時間帯

・ 4月10日（日）～6月19日（日） 隔週日曜日 17:00～18:00

授業録画を1か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です（1か月で消去）。

(2) 授業料：18,000円（6回分）、4月8日（金）までにお振込みをお願いします。

・ 振込先：城南信用金庫 渋谷支店（普）331819 内野 耕太郎（ウチノ コウタロウ）

（途中入会の授業料は3,000円×受講回数で、原則として受講開始までのお振り込み）

(3) 無料体験講座

・ 3月13日、3月27日に、無料講座に参加可能です（詳細は、以前お送りした御案内を御参照下さい。講座の内容は今回と同様です。ご不明の点はお気軽にお問い合わせ下さい）。

・ 4月以降は、通常の授業に1回、無料体験講座として参加可能です（録画視聴可能です）。

5) 西洋古典講座（書籍購入代以外は無料、全学年対象）

一般教養を身に付ける講座の一つとして、西洋古典講座を開講しております。

西洋の文学や思想に関する古典的な著作を、受講生といっしょに読み、感想を発表してもらい、作品の楽しみ方や、時代背景、後世への影響等について解説する講座です。

今年度も、年間を通じて無料となりますので、お気軽にご参加ください。

西洋の古典を学ぶと、現代文の難解な評論文の理解が容易になり、小論文で自分の書くべきテーマを考えやすくなり、世界史、倫理等の知識が自然に身につく、英語をはじめ外国語の勉強に興味が出る等、学校の勉強や大学入試のためだけでも、多くのメリットがあります。

AI時代に必要とされるコンテンツ創造能力を育てるためにも、西洋の知的遺産に中学生・高校生から親しみ、自分で考える力を育てることは有用です。

昨年度は、古代ギリシャ・ローマの古典を読み、春休みは中世文学を取り上げ、今学期は、ルネッサンス期の文学を読んでいます。毎回、読んだ部分について簡単に感想を発表してもらい、講師が作品の内容をおさらいし、世界史や倫理の関連部分を解説し作品の後世への影響や現代での評価等を紹介します。この講座も録画視聴可能です。

4～6月は、ルネッサンス文学の代表作、ダンテ・アリギエーリの『神曲』を読みます。西洋文学史でも特に重要な大作『神曲』を、解説の充実した分かりやすい訳書で読んでいきます。以下の文庫本を、受講前にあらかじめご購入いただきますよう、お願い致します。開講まで読まなくても大丈夫です。授業料は無料ですが、書籍購入代のみ、御負担をお願い申し上げます。

※課題図書

・ダンテ『神曲 地獄編』『神曲 煉獄編』『神曲 天国編』平川祐弘訳（河出文庫）

以下の要領で開講致しますので、ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

(1) 受講期間・時間帯

・4月17日（日）～6月26日（日） 隔週日曜日 17:00～18:00

授業録画を1か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です（1か月で消去）。

(2) 授業料：無料（書籍購入代のみご負担をお願いします）

(3) 体験講座

・3月6日、3月20日、4月3日の17:00～18:00に、無料講座に参加可能です（詳細は、以前お送りした御案内を御参照下さい。ご不明の点はお気軽にお問い合わせ下さい）。

・4月以降も無料なので、お気軽に御参加下さい（録画視聴可能です）。

【2】各オンライン講座のお申し込み方法

(1) お申し込み方法：メールでのお申し込みをお願い致します。

これまでに受講いただいた方は、受講希望講座のみお書きいただければ結構です。

1) 受講希望講座、2) 受講者氏名（漢字・フリガナ・学年）、3) 保護者氏名（漢字・フリガナ）、4) 保護者電話番号をご記入の上、以下のアドレスまで、お申し込みください。

kotarouchino1101@gmail.com

・受講希望講座の記入例：

「ニュース解説週3回（月水金）」、「ニュース発表」、「エッセイ」、「洋書講読」、「西洋古典」

ニュース解説講座については、週何回のコースか、及び、御希望の曜日（週2回、週3回コースの場合）をご記入ください。これまで受講いただいた方も、よろしくお願ひします。

複数お申し込みの場合は、講座名を並べてお書きください（例：「ニュース解説週5回、ニュース発表」、「ニュース解説週2回（月木）、洋書講読」、「エッセイ、西洋古典」等）。

・お申し込み時に、2022年4月からの学年もご記入をお願い致します。

・各講座の途中入会も可能です。御希望の際は、お気軽にお問い合わせください。

申込先・お問い合わせ先

時事教養塾 塾長 内野耕太郎 kotarouchino1101@gmail.com tel:090-4532-6358

※森上教育研究所では受付をしておりませんのでご注意ください。

塾長・講師住所：〒164-0001 東京都中野区中野 2-1-6-302

略歴：

1966年東京生まれ。

・学歴：私立武蔵中学・高校卒、東京大学法学部卒、青山学院大学大学院経済学研究科修士課程修了、慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程を単位取得満期退学。

・職歴：青山学院大学経済学部助手、神戸大学大学院法学研究科研究員、海陽学園ハウスマスター・教諭（公民と高3文系・理系の小論文担当）、成蹊大学、横浜商科大学等で非常勤講師（財政学、経済政策等）を経験。医学部受験予備校でも小論文・面接対策を経験。

・以下の参考書作成に基礎調査で協力

神尾雄一郎(著), 箕曲在弘(監修)「改訂版 書くべきネタが思いつく 看護医療系小論文 頻出テーマ 15」(KADOKAWA)

神尾雄一郎(著), 箕曲在弘(監修)「改訂版 書き方のコツがよくわかる 医系小論文 頻出テーマ 20」(KADOKAWA)